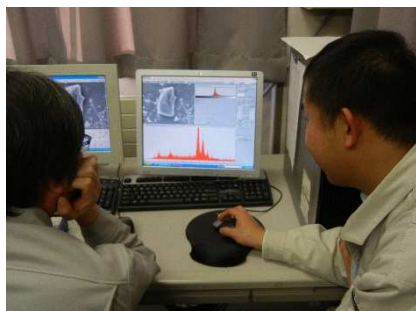


分析技術実践講座 微量・微小領域の異物の特定技術研修 受講生募集！



電子顕微鏡による成分分析

◎微量、微小領域の異物の特定技術研修

近年、微量、微小異物もクレームと成っております。微量、微小異物は初見での種類の分類が困難なため、分析が遠回りする場合がございます。微量、微小異物の大まかな種類を判定し、正しい分析装置を選択できることを目的とします。

従来の異物は目視で金属系異物、樹脂系異物と判断しやすく、それに応じた分析機器が選べ、分析自体も比較的容易に行えました。しかしながら、近年、製品への異物クレームは微細化して、種類の判断や成分分析が困難となっております。

製造工程や製品での微小・微量異物の分析に必要なサンプリング方法、分析機器の選択方法、分析テクニックを学びます。

本講座では、自社サンプルの持ち込むことにより、受講者とディスカッションしながら状況に応じた分析機器を適宜選択し進め、実務につながる講座を目指します。

※サンプル持込み歓迎

研修日程

1月27日(土)、2月3日(土) ※2日間連続の講座です。

研修会場

岩手県南技術研究センター

講師

サーモフィッシャー社 エンジニア
岩手県南技術研究センター 技師

募集人員

5名程度

受講料

3,000円(※受講の際にご持参下さい)



顕微FT-IR分析装置による測定

研修内容

No	日程	研修時間	内容
①	1月27日(土)	9:00~16:00	【講義】 微小・微量異物の分析方法 ~ <u>有機系異物</u> の観察と分析~ 【実習】 顕微FT-IR分光光度計やレーザーラマン分光分析装置等を用いて、異物の特定を実習します
②	2月3日(土)	9:00~16:00	【講義】 微小・微量異物の分析方法 ~ <u>金属系異物</u> の観察と分析~ 【実習】 蛍光X線分析装置や電子顕微鏡等を用いて、成分分析異物の特定を実習します

申込期限

1月19日(金) ※先着順で、定員に成り次第締め切ります。

申込方法

裏面の「受講申込書」に必要事項をご記入の上、ファックスにて下記へお申し込みください。
当センターホームページからも「受講申込書」はダウンロードできます。

申込先・問合せ先

(公財) 岩手県南技術研究センター 担当:岩淵
〒021-0902 一関市萩荘字高梨南方114番地1
電話:0191-24-4688 FAX:0191-24-4689
E-mail:seminar @ sirc.or.jp

(公財)岩手県南技術研究センター 行

FAX:0191-24-4689

(平成29年度一関市補助事業／一関市ものづくり人材育成事業)

分析技術実践講座(微量・微小領域の異物の特定技術研修) 受講申込書

平成29年 月 日

次のことに同意し、下表のとおり受講を申し込みます。

○受講に関する連絡等に使用します。 ○この情報は目的以外に使用することはありません。

○収集したデータ処理などのため外部に委託することはありません。

受講希望講座		【微量・微小領域の異物の特定技術研修】 <input type="checkbox"/> [1月27日、2月3日]	
氏名(ふりがな)		()	
年齢	性別 (どちらかに○)	歳	男 ・ 女
所属企業			
所属部署・役職			
所在地			
電話番号			
ファックス番号			
メールアドレス		<input type="checkbox"/> 人材育成 メール不要 (今後、岩手県南技術研究センターから、講座案内などをメールでお送りします。)	
職務経歴		分析化学に関する業務歴を教えてください。 (経験がある場合は、経験年数と業務の内容を教えてください) 経験 なし あり ⇒ 経験年数 年 業務の内容()	
※今回の分析技術上級講座で学びたいことがありましたらご記入ください。 ※サンプル あり()・なし			

この人材育成事業は一関市ものづくり人材育成事業の補助金を活用し実施するものです。

※受講料(3,000円)は、受講日にご持参ください。

**(公財)岩手県南技術研究センターは、地域企業の
「ものづくり」・「技術開発」・「共同研究」を応援します。**